

ミュージシャンへの手紙

BODY&SOUL オーナー Kyoko より

BODY&SOULは、すでにご案内し皆さまご承知のように、この40周年を機に店内を少し改装し、同時に、この10月1日から、会員制ジャズクラブ My Club BODY&SOUL として生まれ変わります。それに伴い、出演者の方、特にリーダーの方にお願ひがあります。

これまで BODY&SOUL は、出演者の皆さまには、質の高い、常に Something New のあるライブ演奏を求めてまいりました。また、厳しい状況が続いている昨今は、Twitter や Facebook などの情報ツールを通じて、集客についても多大なお願いをしてまいりました。

お陰さまで、出演者と演奏の質については多くの方に認められ、いつも一流の演奏が聴けるジャズクラブとして、お客さまだけでなく、海外のミュージシャンからも高い評価と厚い信頼をいただくまでになっております。また、いろいろな意味でお客さまの質の高さ、という点でも他のジャズクラブの追随を許さない、と自負しております。これも皆さまのこれまでのご努力・ご協力の賜物、と深く感謝致しております。

さてその上で、以下お願ひがあります。それは、演奏面だけでなく、ステージの魅力を高める意識を持って出演に臨んでいただきたい、ということです。会員制クラブとしてそれなりのステージを提供し、新しいお客さまとメンバーを獲得していくため、いい演奏を聴かせればいい、というだけでなく、ステージの魅力・演奏者の人間的魅力…でお客さまを虜にし、ファンを作り、集客できるステージングを目指してほしい、と思うのです。

まず服装にお気遣いください。普段着に近い格好でのご出演は、プロとしていかがなものでしょうか（USTREAM などによる動画中継も考えております）。あるいは、アレンジや選曲に何かテーマ性のあるステージ、あるいは新しいことに挑戦するステージ、あるいは企画性のあるアイデアで客席が一体となって湧くステージ。あるいは MC（司会進行）もそのひとつです。演奏曲のウンチクや裏話、ご自身の経験談、興味深いエピソード…etc。

これまで当店の多くのステージを見てきて思うのですが、客席が満席になるステージお客さまに人気のある出演者は、知名度や演奏の素晴らしさだけではありません。ステージの魅力がひと味違います。いらしてくれた方一人ひとりと握手されご挨拶されるだけでも、お客さまは喜びファンになられます。

ぜひ、お客さまと距離の近い小さなクラブならではの魅力あるステージ「他とはさすがに違うなあさすが会員制だ」「楽しかった・来てよかった…」「この出演者の日はまた来たい」「ぜひメンバーになりたい」…そんなステージングを研究していただきたいと思ひます。

それがジャズ・ファンの底辺を広め、今後ジャズが隆盛し、ひいては出演者ご自身のためにもなる道、と信じています。ここのメンバーになることは、ジャズ・ファンとしてのステータスになる、そんな My Club BODY&SOUL のステージにするため、まず皆さまの意識を変えていただきたく、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。